

令和6年9月10日

1. 出席議員

1 番	釘 尾	勢津子
2 番	宮 崎	幸 宏
3 番	笠 継	健 吾
4 番	中 村	日出代
5 番	池 田	廣 志
6 番	杉 原	元 博
7 番	樋 口	作 二
8 番	中 村	一 堯

9 番	松 田	義 太
10 番	勝 屋	弘 貞
11 番	角 田	一 美
12 番	伊 東	茂
13 番	福 井	正
14 番	松 尾	征 子
15 番	中 村	和 典
16 番	徳 村	博 紀

2. 欠席議員

な し

3. 本会議に出席した事務局職員

事 務 局 長	山 口	徹 也
事務局長補佐	中 島	圭 太
議事管理係長	松 本	則 子

4. 地方自治法第121条により出席した者

市	長	松	尾	勝	利
副	市	鳥	飼	広	敬
教	育	中	村	和	彦
政 策 総 務 部	長	川	原	逸	生
市民部長兼福祉事務所長		岩	下	善	孝
産 業 部	長	山	崎	公	和
建 設 環 境 部	長	山	浦	康	則
会 計 管 理 者 兼 会 計 課	長	藤	家		隆
総 務 課	長	白 仁 田	和		哉
総務課参事兼選挙管理委員会事務局長		寺	岡	弘	樹
人 権 ・ 同 和 対 策 課	長	山	崎	智 香	子
政 策 調 整 課	長	中	村	祐	介
広 報 企 画 課	長	山	口		洋
財 政 課	長	村	田	秀	哲
政策調整監兼DX推進室長		松	丸	環	大
市 民 課	長	幸	尾	か お	る
税 務 課	長	田	中	美	穂
保 険 健 康 課	長	染	川	康	輔
福 祉 課	長	高	本	智	子
産 業 支 援 課	長	三 ケ 島	正		和
商 工 観 光 課	長	中	尾	美 佐	子
農 林 水 産 課	長	星	野	晃	希
農業委員会事務局長		高	本	将	行
建 設 住 宅 課	長	江	島	裕	臣
建 設 住 宅 課 参 事		橋	本	昌	徳
都 市 計 画 課	長	堀		正	和
環 境 下 水 道 課	長	山	口	秀	樹
環 境 下 水 道 課 参 事		橋	川	宜	明
水 道 課	長	中	村	浩 一	郎
教育次長兼教育総務課長		江	頭	憲	和
生涯学習課長兼中央公民館長		嶋	江	克	彰

令和 6 年 9 月 10 日（火）議事日程

開 議（午前 10 時）

- 日程第 1 議案第 40 号 令和 6 年度鹿島市一般会計補正予算（第 2 号）について（質疑、討論、採決）
- 日程第 2 議案第 41 号 令和 6 年度鹿島市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）について（質疑、討論、採決）
- 日程第 3 議案第 42 号 令和 6 年度鹿島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）について（質疑、討論、採決）
- 日程第 4 議案第 43 号 令和 6 年度鹿島市水道事業会計補正予算（第 1 号）について（質疑、討論、採決）
-

午前 10 時 開議

○議長（徳村博紀君）

皆さんおはようございます。ただいまの出席議員は 16 名であります。定足数に達しておりますので、本日の会議を開きます。

本日の日程は、配付しております議事日程どおりといたします。

お諮りいたします。議案第 40 号から議案第 43 号までの 4 議案は、会議規則第 36 条第 3 項の規定により委員会付託を省略したいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（徳村博紀君）

御異議ないものと認めます。よって、議案第 40 号から議案第 43 号までの 4 議案は委員会付託を省略することに決しました。

日程第 1 議案第 40 号

○議長（徳村博紀君）

それでは、日程第 1．議案第 40 号 令和 6 年度鹿島市一般会計補正予算（第 2 号）についての審議に入ります。

当局の説明を求めます。村田財政課長。

○財政課長（村田秀哲君）

おはようございます。それでは、議案第 40 号 令和 6 年度鹿島市一般会計補正予算（第 2 号）について御説明いたします。

議案書は 15 ページとなっております。

この案について、別紙のとおり補正予算書を提出するものです。

説明は補正予算書と議案説明資料でいたしますので、御準備をお願いします。

補正予算書 1 ページをお願いします。

今回の補正は、予算の総額に180,176千円を追加し、補正後の予算の総額を15,431,519千円といたすものです。

2 ページから 6 ページは、今回補正の集計表です。

7 ページをお願いします。

第 2 表 地方債補正です。

追加分として、現年発生農地農業用施設補助災害復旧事業を2,600千円追加するものです。

変更分として、対象事業費の増減に伴う起債充当額の変更によるもので、急傾斜地崩壊防止事業は2,000千円から2,500千円に、浜小学校長寿命化改良事業は105,300千円からゼロ円にそれぞれ変更するものです。

8 ページから 9 ページは、今回補正の事項別明細書となっております。

歳入の主なものを御説明いたします。

10ページをお願いします。

12款 1 項 3 目．災害復旧事業費分担金は874千円を増額しております。農地農業用施設災害復旧事業の実施に伴う分担金の増です。

12ページをお願いします。

14款 2 項 1 目．総務費国庫補助金は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増などで73,945千円を増額いたしております。

同じく 3 目．衛生費国庫補助金は、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金の増で57,020千円を増額しております。

14ページをお願いします。

15款 2 項 2 目．民生費県補助金は、保育所等給食費支援事業費補助金で5,241千円を増額しております。

同じく 8 目．災害復旧費県補助金は6,499千円を増額しております。

17ページをお願いします。

17款 1 項 1 目．総務費寄附金では、株式会社ジェイエイビバレッジ佐賀様からのふるさと創生寄附金312千円を増額しております。

同じく 3 目．衛生費寄附金は、幸姫酒造株式会社様からの環境保全事業寄附金100千円を増額しております。

18ページをお願いします。

18款 1 項 1 目．基金繰入金は、一般会計全体の財源調整として財政調整基金繰入金を105,000千円減額いたしております。また、中体連九州大会及び全国大会への参加補助の財源として、ふるさと人材育成支援基金繰入金1,727千円などを増額しております。

19ページをお願いします。

19款 1 項 1 目．繰越金は、令和 5 年度の決算が確定いたしましたので、258,469千円を増額いたしております。

20ページをお願いします。

20款 5 項 6 目．雑入は、デジタル基盤改革支援補助金の増など7,513千円を増額しております。

21ページをお願いします。

21款 1 項 8 目．災害復旧債は2,600千円を増額しております。内容は、第 2 表 地方債補正で申し上げたとおりとなります。

歳入の説明は以上でございます。

次に、歳出につきましては別冊の議案説明資料により御説明いたしますので御準備ください。

議案説明資料 8 ページから10ページは、今回補正の増減比較表でございます。

11ページから12ページは歳入の概要ですが、先ほど予算書で御説明いたしましたので省略いたします。

13ページをお願いします。

歳出につきまして、主なものを御説明いたします。

ナンバー 1 の基金積立金管理事業は、地方財政法第 7 条第 1 項の規定により、令和 5 年度決算剰余金の 2 分の 1 以上となる130,000千円を財政調整基金に積み立てるものです。

ナンバー 2 の市制施行70周年記念事業は、デジタル田園都市国家構想交付金の採択に伴い、「かしまBOOK」の印刷や、クリスマスイベントのライトアップの増など2,000千円を計上しております。

ナンバー 3 の情報発信強化事業は、これも同じくデジタル田園都市国家構想交付金の採択に伴うもので、まちめぐりコスプレイベントや鹿島の水プロジェクト、PR動画作成の委託料など5,040千円を計上しております。

ナンバー 4 の地域振興事業は、株式会社ジェイエイビバレッジ佐賀様からの寄附を後年度活用するため、ふるさと創生基金への積立金など320千円を計上しております。

ナンバー 5 の社会福祉事業は、令和 5 年度に実施した事業に係る国県補助金の精算に伴う返還で25,075千円を計上しております。

ナンバー 6 の低所得者支援及び定額減税補足給付金給付事業は、再算定による支給対象者の増に伴い、67,400千円を増額しております。

ナンバー 7 の保育所等給食費支援事業は、物価高騰による子育て世帯の負担軽減のため、給食を提供する保育所、認定こども園の食材費等の高騰分に対する補助金9,977千円を計上しております。

ナンバー 8 の有明海環境保全事業は、幸姫酒造株式会社様からの環境保全に対する寄附をラムサール条約推進協議会への交付金として100千円計上しております。

14ページをお願いします。

ナンバー 9 の地域脱炭素重点対策加速化事業は、事業採択に伴い、公共施設をはじめ、市内全域に脱炭素を広めるため、小・中学校の音楽室や理科室などの特別教室への空調設備導入や、一般家庭への太陽光発電設備及び蓄電池の設置補助、また、太陽光発電設備の設置が難しい伝建地区や空き家に対する省エネ設備設置補助など54,615千円を計上しております。

ナンバー10の里道橋維持管理事業は、生活に密着した里道橋において、老朽化等により長寿命化対策が必要なものを計画的に補修することとして、山浦第一橋橋梁補修工事の経費として3,376千円を計上しております。

ナンバー11の空家等対策事業は、先ほどのナンバー 9 の地域脱炭素重点対策加速化事業において、空き家への省エネ設備補助が新設されたことに伴い、同規模の事業実施が行えるようにするため、空家対策総合支援事業補助金を1,800千円増額しております。

ナンバー12の小学校長寿命化改良事業は、国の令和 5 年度補正予算に伴い、令和 5 年度の 3 月補正に前倒しして計上したことにより、今年度分の浜小学校体育館長寿命化改良 1 期工事経費160,000千円を減額しております。

ナンバー13の生徒奨励対策事業は、学校教育諸活動参加補助金として、中体連九州大会及び全国大会参加に対する補助を行う経費などで1,687千円を計上しております。

ナンバー14の公民館管理事業は、これもナンバー 9 と同じく、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金の採択に伴い、地区公民館の空調設備の更新工事を行う経費として3,884千円を計上しております。

ナンバー15の現年発生農地農業用施設災害復旧事業は、令和 6 年 6 月の梅雨前線豪雨による災害復旧工事など11,408千円を計上しております。

ナンバー16の現年発生林業用施設災害復旧事業も同じく、令和 6 年 6 月の梅雨前線豪雨による災害復旧に要する経費として310千円を計上しております。

歳出の説明は以上でございます。

15ページは、市債現在高の見込み調書を、16ページは積立金の状況を掲載しておりますので御参照ください。

以上で説明を終わります。御審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（徳村博紀君）

ただいまの説明に対し質疑はありませんか。 8 番中村一堯議員。

○ 8 番（中村一堯君）

8 番議員の中村一堯です。何点か質問します。

まず初めに、今日、国スポのこういったポロシャツを着てまいりました。10月 5 日から本

会期がスタートするということですが、数日前に、鹿島市にとってはうれしいニュースといえば、天皇皇后両陛下が鹿島市のほうに御来訪されるということで、行幸啓ということでプレスリリースがあっておりました。

今回の補正予算の中で、天皇皇后両陛下がいらっしゃるときに、「HAMA BAR」周辺をきれいにしたりとか整備したりとか、そういった関連の予算というのは今回の予算書の中にあるんでしょうか。

○議長（徳村博紀君）

中村政策調整課長。

○政策調整課長（中村祐介君）

お答えいたします。

今回は佐賀県のほうが主体的に行われるということで、関連予算としては計上しておりません。県のほうがいろいろな準備を進めておりまして、小旗とか、そういった旗振り、お出迎えのための旗とか、いろんな予算に関しましては県のほうが計上いたしますので、市の予算としては今回の補正予算には計上しておりません。

以上でございます。

○議長（徳村博紀君）

8 番中村一堯議員。

○8 番（中村一堯君）

分かりました。天皇皇后両陛下が鹿島に訪問してくださるというのは非常に光栄なことだと思いますので、県の予算がいろいろあると思いますが、もし何か鹿島市独自でも必要なことがあれば柔軟に対応していただくことも必要だと思いますので、その辺は頭に入れながら、国スポ、そして、鹿島市への訪問対応というのをよろしくお願ひしたいというふうに思います。よろしくお願いします。

そしたら、補正予算の概要説明書、先ほど説明があった議案説明資料の中で、14ページの現年発生農地農業用施設災害復旧事業の件で質問をします。

こちらは令和6年6月豪雨、最近、災害が非常に多くて、先日も台風があつて、被害、人命が亡くなられたという悲しいニュースもありましたけど、こちらの災害における復旧工事の概要と内容、場所とか、そういったことについてまずお尋ねします。

○議長（徳村博紀君）

星野農林水産課長。

○農林水産課長（星野晃希君）

お答えいたします。

さんだって6年6月20日と21日に大雨が降った分の災害復旧工事につきましては、災害復旧工事に上げている分は3件ございまして、中木庭と西塩屋の農道でそれぞれ1件、それか

ら、龍宿浦の水路が1件の合計3件を査定のほうに出すようにしております。

それから、そのほかになりますけれども、井手分と南川、下古枝、野島のそれぞれ水路のほうに泥が入ったり詰まったりとかしていますので、その辺に対しましての重機借り上げとか、あと、原材料支給のほうを出すようにしております。

先ほど申しました災害復旧工事の3件、中木庭、龍宿浦、西塩屋につきましては、今度9月30日と10月1日に査定がありますので、その分で査定を受けるようにしております、その後、年内に増高申請をして、年明けに工事の発注、年度内に完了予定というふうに考えているところでございます。

先ほど議員からありましたように、せんだっての台風10号についてですけれども、うちのほうの被害としましては、西三河内の水路のほうに被害を受けたということで、堤外水路のほうに被害を受けたということになっておりますので、その辺も対応を今後していくようになっていく予定でございます。

以上です。

○議長（徳村博紀君）

8番中村一堯議員。

○8番（中村一堯君）

分かりました。先ほども答弁ありましたが、水路とか、堤外水路とか、最近は老朽化して非常に土砂の災害とか多くなってきたような感じもいたしますので、こういった災害復旧事業の予算でなるべく幅広く対応できるように、6月の災害もあるし、この前の台風もあったし、やっぱり人手不足で、自分たちじゃどうもできんところも増えていますので、鹿島市としてそういった災害には丁寧に対応していただくようお願いしたいというふうに思います。よろしくお願いします。

もう一点、同じページ、ナンバー9の地域脱炭素重点対策加速化事業です。こちらは全協のほうで説明がありましたけど、これは鹿島市にとって非常に有利な事業ということでお聞きをしています。こういった太陽光とか蓄電池、エアコンへの補助が充実しているのは本当に鹿島市だけだなと思って、鹿島市ならではの施策じゃないかなというふうに私は思います。

そういった中で、一般家庭向けの設置補助もありますけど、こころ辺を知っている人と知らない人でかなりの差が出てくるんじゃないかなと思います。何年かこういった補助はあると思いますけど、幅広く周知をするために市としてどういうふうな方法を考えているのかというのをまずお知らせください。

○議長（徳村博紀君）

中村政策調整課長。

○政策調整課長（中村祐介君）

お答えいたします。

この事業につきましては、令和6年から10年までの5年間ということで、この間こういった補助を導入して地域の脱炭素化を進めていこうというような趣旨でございます。

広報に関しましては、10月1日から受付を開始したいと思っておりますので、市報のほうに掲載をするほか、SNSとかチラシとかで周知をしっかりとしていきたいというふうに考えております。

以上です。

○議長（徳村博紀君）

8番中村一堯議員。

○8番（中村一堯君）

分かりました。10月1日から受付をされるということです。もちろん市報だったりSNSでも見ている人はたくさんいらっしゃると思うんですけど、終わった後に知らなかったとか言われたら困りますから、事あるごとに、市長、副市長、いろんな機会があると思いますので、そういったところでも、今も御紹介していただいているとは思いますが、紹介して、鹿島市独自の重点対策を、脱炭素の加速をしているということで幅広く周知徹底をするようにして、知らない市民の人がいないと言われるぐらいに宣伝をしていてもらいたいというふうに思います。それが皆さんの生活の安定とか向上につながっていますので、よろしくお願いします。

質問は以上です。

○議長（徳村博紀君）

ほかに質問はありませんか。12番伊東茂議員。

○12番（伊東 茂君）

おはようございます。12番議員の伊東です。何点かこの補正予算について質問をさせていただきます。

それではまず、議案説明資料の13ページ、企画費のほうにあります市制施行70周年記念事業、この中の「かしまBOOK」印刷費に1,500千円の予算をつけてあります。この「かしまBOOK」の内容と部数、それと、その配布先についてお答えください。

○議長（徳村博紀君）

山口広報企画課長。

○広報企画課長（山口 洋君）

おはようございます。

それでは、「かしまBOOK」の内容、印刷部数、配布先ということでお答えをいたします。

今回の「かしまBOOK」の作成につきましては、市制施行70周年を記念いたしまして、鹿島を盛り上げ、発信することの取組の一つといたしまして、鹿島の人をテーマに、記念の冊子を作るものでございます。市内で頑張っている方、また、お勧めスポットなどを取材いたし

まして、冊子として取りまとめる予定としております。

冊子の完成後につきましては、11月の記念式典でパネル等で御紹介をいたしますし、成人式での配布、また、市長のトップセールス、ふるさと納税のイベントであったり、移住の相談会であったりの活用を考えております。

印刷部数につきましては、3,000部を予定いたしております。

以上です。

○議長（徳村博紀君）

12番伊東茂議員。

○12番（伊東 茂君）

鹿島の人をテーマということですけど、3,000部も作って、成人式で配って、市長が県外とか行ったときのトップセールスの一つの材料として使うということですけど、これは各地域の公民館であったりとか、地元には配布しないんですか。

○議長（徳村博紀君）

山口広報企画課長。

○広報企画課長（山口 洋君）

もちろん、今回撮影に御協力いただいた団体であったり、施設であったり、そういったところにも配布をいたしますし、当然市民の皆さん方にも御覧いただきたいので、公民館等につきましても配布を考えたいと思います。

以上です。

○議長（徳村博紀君）

12番伊東茂議員。

○12番（伊東 茂君）

せっかく市制70周年の記念としてこういうふうな冊子が出来上がるということでしたら、小学校とか、そういうふうなところにもやはり配るべきでしょう。成人式に配るのがいいかどうか私はちょっと分かりませんが、皆さんがこれを大切に取っておくのかどうか分かりませんが、そこの辺りお願いをしたいと思います。

あともう一つ、クリスマスのイベントのライトアップ委託金500千円というのがありますけど、これはSAKURASの付近でやるライトアップのことですか。

もう一つ、市内の中心市街地で10月からライトアップが始まりますけど、これとの関連性とかはどういうふうになっていますか。

○議長（徳村博紀君）

山口広報企画課長。

○広報企画課長（山口 洋君）

今回補正予算をお願いしておりますクリスマスイベントライトアップの分につきましては、

市民文化ホールSAKURAS前の樹木をライトアップするという事業になります。この日にちにつきましては、11月23日の記念式典、16時から記念式典を予定いたしておりますが、その終了後、17時30分頃をライトアップ点灯式ということで予定をいたしております。

先ほど議員おっしゃった、10月5日から市内の中心街、商店街のほうでライトアップをするように準備されております。昨年に引き続き、市内の若手の方々が頑張ってライトアップをされる予定になっております。そのライトアップの協議の中にも私ども参加をさせていただきまして、文化ホールSAKURASでもこういったライトアップをやりますよというお話をさせていただいております。

それとほかにも、祐徳稲荷神社のほうでも夜のイベントをされております。こういった市内いろんなところでライトアップイベントはありますので、お互い魅力を高めながら、すばらしいものになっていければなと思っております。

○議長（徳村博紀君）

12番伊東茂議員。

○12番（伊東 茂君）

このライトアップは11月23日の式典の後に、夕方から点灯するということ。

先ほど言いました商店街で10月から12月ぐらいまでライトアップをやるということで、去年初めてあそこの空の広場でやって、多くの方が来られて、そして、今回は市からの補助もない。そういう中で、一生懸命地元の若手、商店街の人たちが各企業を回り、協賛金を集めておられます。大変だろうなと思いますよ。何でここには補助が出なかったんですかね。同じように70周年の記念と捉えれば、そちらのほうにも補助を出してあげるべきではなかったんですか。何もそういうふうなお話は出てこなかったんですか。商店街の方に勝手にやりなさいということですか。どうですか。

○議長（徳村博紀君）

山口広報企画課長。

○広報企画課長（山口 洋君）

お答えをいたします。

中心商店街のイベントにつきましては、今回10月5日から実施をされるということになっております。

市から支援がなかったのかという御質問なんですけれども、今回、SAGA2024国民スポーツ大会の炬火イベントも併せて実施をしていただくということでしたので、国民スポーツ大会の実行委員会のほうからPR費ということで一部委託費をお支払いしているところでございます。

以上です。

○議長（徳村博紀君）

12番伊東茂議員。

○12番（伊東 茂君）

国スポのPRということで、冠というか、後援みたいな形で、ごく少額ですよ。

しかし、長い期間、10月から12月まで2か月ぐらいやるとなると、電気代にしても、様々な多くの費用がかかると思うんですよ。だから、そこの辺りは70周年の記念も含めて、少し補助が必要だったんじゃないかなと思っております。

次に行きます。

次のページにあります環境保全費、こちらのほうの地域脱炭素重点対策加速化事業ということで、ほとんど国からですね。予算が54,615千円のうち、ほぼ全額に近い54,515千円が国から出るということで、重伝建であったり、空き家であったり、そういうふうなところに再エネの推進補助ということで、エアコンとか、給湯器であったり、LEDとかというふうな予算がつけられております。

重伝地区、幾つの建物にどういうふうな再エネ推進というものを設置されるのか、お答えください。

○議長（徳村博紀君）

中村政策調整課長。

○政策調整課長（中村祐介君）

お答えいたします。

重伝建地区の省エネ機器について、エアコン、エコキュート、それから、LEDに関してなんですけれども、これにつきましては5年間の事業となっております。

エアコン、LED、エコキュート、規模といたしましては5年間で30か所を考えております。ただ、これはあくまでも計画でございまして、希望が多ければ全体事業費の中で調整をするという形になっております。

以上です。

○議長（徳村博紀君）

12番伊東茂議員。

○12番（伊東 茂君）

何か大ざっぱな答弁ですね。5年間の事業で、じゃ、この予算の54,615千円というのは5年間分ですか。それとも、これは本年度の補正のみで、これがあと4年間続くということですか。どうなっているんですか。

○議長（徳村博紀君）

中村政策調整課長。

○政策調整課長（中村祐介君）

失礼いたしました。

今年度につきましては半年分ということで、令和6年度が54,000千円というような予算組みをしております。

5年間で総額ですね、交付金額が6.7億円ありますので、5年間の中でいろんな事業所向けの補助制度であったり、市民向けの補助制度であったり、公共施設の太陽光の導入、空調設備の導入とか、そういったものを行ってまいります。

以上でございます。

○議長（徳村博紀君）

12番伊東茂議員。

○12番（伊東 茂君）

総額で670,000千円、すごいじゃないですか。今回これは初めて聞きますよね。これは全協で話しましたっけ。これは期待が持てる場所ですね。それこそ、重伝地区に限らず、浜に限らず、各地区からいろんな要望等が出ていると思いますから、いろんなところで鹿島が掲げる脱炭素に合致するようなことを続けてもらいたいと思います。

その辺りは、今年はここに上げてある54,615千円の予算ですけど、来年度以降というのは、次の、来年3月に出来る新年度予算ぐらいの中に入り込んでいくんですか。

○議長（徳村博紀君）

中村政策調整課長。

○政策調整課長（中村祐介君）

令和6年度は採択が6月にあったということで、9月補正で上げております。来年度は4月当初からの予算ということで、当然当初予算に計上することになります。

以上です。

○議長（徳村博紀君）

12番伊東茂議員。

○12番（伊東 茂君）

ありがとうございます。本当にいい事業、採択されていますので、しっかりと取り組んでいただきたいと思います。

次が、学校管理費、小学校の長寿命化改良事業、これが減額になっています。160,000千円。これは令和5年度の補正で出てきて、前倒しをしたということで、それはいいんですけど、浜小学校の体育館長寿命化ということで、これは市長と語る会るとき保護者からも出ていましたよね。体育館に限らず、小学校の校舎とか、何か順番が遅いんじゃないかなとか、そういうふうな意見が。やっぱり児童数が多い鹿島とか明倫が先にやるんですかという質問も出ていたと思います。市長はお聞きになったと思うんですね。

校舎自体はまた次の段階なんだろうけど、今行われている体育館、6月ぐらいから工事が始まりました。多分これは10月か11月ぐらいまでだったと思うんですけど、今どのくらい

進んでいるんですかね。どこをどういうふうに工事を今やっているのか。小学校のグラウンドも半分全て、工事用の車両の搬入であったり、先生方の駐車場にされているんですけど、どういうふうに進んでいるかが地元にも全く説明がないんですけど、これはどうなっていますか。

○議長（徳村博紀君）

江頭教育次長。

○教育次長（江頭憲和君）

お答えをいたします。

現在、浜小学校の体育館の長寿命化工事をやっているところでございます。まだ始まったばかりですので、今後進むことになると思いますけれども、実態としては、やはり屋根の部分とか、外壁の部分とか、そういう外装的なところ、雨漏り改修を含めて、やることになります。

なので、今のところ具体的に全体に対して何%とか言うことができませんけれども、それについては今後進捗を進めていく上で、地元のほう、学校のほうにも御説明をしていきたいというふうに思います。

○議長（徳村博紀君）

12番伊東茂議員。

○12番（伊東 茂君）

浜小学校の体育館はいろいろ地元の各区とかの行事でも使わせてもらったりするので、ちょっと雨漏りは心配だったかなという気はしているんですね。

よく長寿命化改良事業ということで学校の校舎であったり体育館をやるんですけど、これをやることによってどのくらい寿命が延びるといえるのか、雨漏りであったり、そういうふうなのを防ぐといえるのか。これは相当なお金をかけますよね。どのぐらいもてる予定なんですか。

○議長（徳村博紀君）

江頭教育次長。

○教育次長（江頭憲和君）

お答えをいたします。

長寿命化改良事業といいましても、当然20年30年もつような形で考えてはおるんですけども、現在の屋根への太陽熱の状態とか、非常に気候も厳しい状況になっております。そういう中では、長寿命化をやりましても、当然10年とかいうスパンで状況を確認しながらというふうになっているところですし、学校も7小学校、2中学校ありますので、その辺は状況を見ながら、今後も維持管理について進めていきたいというふうに思っています。

○議長（徳村博紀君）

12番伊東茂議員。

○12番（伊東 茂君）

小学校に限らず中学校もそうなんですけど、校舎であったり、体育館であったり、プールであったり、いろいろ改修が必要だろうと思います。

教育長にちょっとお聞きしたいんですけど、この改良事業に関係があるということで、小学校のプールというのが、これはほかの地区では、水漏れとかしてその修理というか、それを直すのに相当なお金がかかるから、体育の授業から外すという地区が増えていますね。

今、鹿島市の状況はどうか。水泳の授業というものに対して教育長はどういうふうな考えを持っていらっしゃるのか、お答えください。

○議長（徳村博紀君）

中村教育長。

○教育長（中村和彦君）

お答えいたします。

特に小学校のプールは、北鹿島小学校を除いて、ほかの6小学校が非常に老朽化をしているというのが現状でございます。毎年、使う期間は6月、7月と短いんですけれども、ここは命を守る観点から、今も水泳の授業は続けております。

ですが、6小学校が非常に老朽化をしておりますので、例えば、今、七浦のB&Gプールとかもございますよね。今後、その辺りの活用とか、そういったところを検討していかなければならないと思っております。

○議長（徳村博紀君）

12番伊東茂議員。

○12番（伊東 茂君）

私は水泳の授業は大事だと思うんですよ。もしものときに自分の命を守るために、最低限、自分で泳ぎ切ることができる、そういうふうなのが必要じゃないかなと思っております。

ただ、今、プールというのが物すごく、7月、8月は暑過ぎてプールサイドでやけどをすとか、いろんな問題がありますよね。しかし、そこの辺りも教育の一環として、体育の授業の一環として、これは続けていただければなと思っております。

じゃ、最後にいたします。

最後、もう一つ、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金、公民館管理事業、能古見、浜、北鹿島、七浦の公民館にエアコンの設置ということです。これに3,884千円の予算がついております。国からは1,874千円、一般会計から2,010千円という予算がついているんですが、これも市長と語る会で、私は浜の会場で、区長さんからでしたかね、そういうふうな要望等も出ていたと思います。

ほかのところからも多分こういうふうな要望が出ていたんでしょうけど、これは市長と語る会でそういうふうに市長への要望が強かったからこの補正予算に今回載せてあるんでしょ

うか。市長、お答えください。

○議長（徳村博紀君）

松尾市長。

○市長（松尾勝利君）

今おっしゃったように、市長と語る会で6地区回っていろんな話を聞きました。

当然、公民館の老朽化が進んでいて、それぞれの公民館でいろんな修理等があるというのは私も存じていましたけど、当時行ったときに、お互いの話が聞こえないように空調の音がうるさかったりとか、そういうことがありましたので、以前から、この事業が採択になればこういうことにも取り組みたいという思いがあって、その上で今回採択を受けましたので、いち早く公民館の空調設備改修ということで取りかかったところでございます。

○議長（徳村博紀君）

12番伊東茂議員。

○12番（伊東 茂君）

今回の公民館の管理事業、本当にありがたいと思っております。それこそ、エアコンというか、音があまりにもうるさくて途中止めたり、夏場どうしても会議をしますからね。

それともう一つ、公民館で多くの高齢者から言われるのが、浜公民館の場合、2階の会議室で会議をしたり、いろんな方をお呼びしてから説明会とかします。そのときに高齢者の方は、難聴というか、耳ですね。非常にその建物の中で声が籠もってしまう。特にマイクなんか使ったら、何を言っているか分からないというようなのをよく今聞きます。これをどうにかしてくれというのは、造り替えない限りなかなか難しいかなとは思いますが、特にこの夏場とか暑くて窓も開けられない、窓を締め切ってエアコンをつける、そういうふうな中で会議をするんですけど、時代が変わってきた中で、もう少し違うやり方で会議とかできないものかなと思うんですね。

今度、今月の中旬にある敬老会も、鹿島地区以外は体育館を使っていて、空調設備がないから中止、浜は中止ですね、七浦も中止と聞きました。ほかにも今考えていらっしゃる。古枝なんかは参集殿があるから使えると。そういうふうな様々な市の公共施設の使い勝手の悪さが出てきております。その辺りも今後は考えないといけないかなと思うんですね。

昨日の決算審査のときに私は質問をしましたが、そういうふうなところも盛り込んでいて、それが市民サービスの向上につながるんじゃないのかなと私は思っておりますので、またその辺り考えていただければと思います。

今回の補正予算、質問はこれで終わります。ありがとうございます。

○議長（徳村博紀君）

ほかに質疑はありませんか。4番中村日出代議員。

○4番（中村日出代君）

おはようございます。4番議員の中村日出代です。よろしくお願いします。

今度、天皇皇后両陛下が鹿島に来られるということで本当に名誉なことだと思います。

それで、やっぱり来られたら肥前浜駅のところの環境をきれいにしとかんばいかんですね。普通はそういうふうにします。

予算も何も組んでいないということでしたけれども、県からは肥前鹿島駅の周辺の、例えば、自転車置場とかいろいろありますね。そういうところの整備をしてくださいという要請はなかったんですか。

○議長（徳村博紀君）

中村政策調整課長。

○政策調整課長（中村祐介君）

お答えいたします。

こちらについては、やはりJRとか、あと地元だとか、そういった関係者によって、整備といいますか、陛下が来られるのできれいにしようというようなことは話合いがされまして、それから、指示をされております。例えば、JRの敷地内に雑草が生えたらそこをきれいにしようとか、あと、駅舎のほうも、県のほうになるんですけれども、少しすす払いをしてみたりとか、そういったことはやっていますし、鹿島市におきましても、ボランティア、人的な支援というか、そういったものもやっていきたいというふうに考えておりますし、県からも指示をされております。

以上です。

○議長（徳村博紀君）

4番中村日出代議員。

○4番（中村日出代君）

それは普通はお金も要りますよね。国費ですか。

○議長（徳村博紀君）

中村政策調整課長。

○政策調整課長（中村祐介君）

主体的には県のほうがされるということで、県のほうで予算を計上されております。あとはそれぞれの持ち場持ち場での予算計上という形になると思います。

以上です。

○議長（徳村博紀君）

4番中村日出代議員。

○4番（中村日出代君）

持ち場持ち場というたら、鹿島市も持ち場で何か予算を組まんばいかんということはなかとですか。普通は天皇陛下が来られるとなったら、予算を少しぐらい組むとやなかですか。

あそこをきれいに整備せんばいかんですね、駅から見えるところは。大体そういうふうに全国的になっていると思いますけれども、鹿島市は予算は全然組まないということですかね。

○議長（徳村博紀君）

中村政策調整課長。

○政策調整課長（中村祐介君）

昔は天皇皇后両陛下が来られるときは、例えば、道路をきれいにしたりとか、そういったものがあつたと思います。今は、ありのままというか、そのままの状態で、整備とかは求めないというような方針でございますので、そこはきれいに见せるために、人的なボランティアとか労力ですね、そういったものでカバーをしたいと思っておりますけれども、どうしても予算が必要な分については県のほうが予算を計上されております。

以上です。

○議長（徳村博紀君）

4 番中村日出代議員。

○4 番（中村日出代君）

天皇皇后両陛下が来られることですから、やっぱり気持ちよくお迎えしていかなきゃいけないと思います。

それでは、質問に入ります。

13ページのデジ田交付金（地方創生推進タイプ）、情報発信強化事業ですね。このデジ田というのは、何にでもこの交付金が来るということで、びっくりするような感じですけど、これで、まちめぐりコスプレイベント委託料1,650千円、このイベントの内容と委託先を教えてください。

○議長（徳村博紀君）

山口広報企画課長。

○広報企画課長（山口 洋君）

それでは、コスプレイベントの内容と委託先ということでお答えをいたします。

今回のコスプレイベントにつきましては、情報発信強化の取組の一つとして考えております。実施に当たっては、アニメ関連の企業とコラボすることで、これまでなじみがなかった視点でアプローチをいたしまして、若者であったり、新たな層に鹿島市へ関心を高めてもらいたいということで取組を予定いたしております。

イベントの内容につきましては、年明け3月頃を今のところ考えておまして、参加者200名程度を募集いたしまして、コスプレ姿で市内の浜宿であったり、祐徳神社であったり、SAKURASのほうで撮影していただき、自らその様子をSNSを通じて発信していただくということで考えております。このSAKURASの活用についても、新たな取組ということで考えていたしております。

以上です。

委託先はまだ決まっておりません。補正が通った後になりますが、今のところ、アニメイト、アニメ関連企業と佐賀新聞社のコラボで予定をされておりますので、そちらのほうにお願いできればということで考えております。

○議長（徳村博紀君）

4 番中村日出代委員。

○4 番（中村日出代君）

それでは、鹿島の水官民共創プロジェクト、そして、広報PR動画作成、まちづくりアドバイザー、デジタルサイネージ、これは全て内容を説明してください。

○議長（徳村博紀君）

山口広報企画課長。

○広報企画課長（山口 洋君）

お答えをいたします。

まず、鹿島の水官民共創プロジェクトにつきましては、今回、先ほど申しましたとおり、70周年を記念いたしまして鹿島の情報発信の強化を図っていこうという取組の一つでございます。鹿島の魅力の一つであります水にスポットを当てまして、市民と一体となった取組を進めていきたいと考えております。

その目的については、2つあると思っております。この水をきっかけに、市外、県外など外向けにPRすることで鹿島に興味を持っていただき、関係人口の増加等につなげていきたいということと、あと一つが、市民と一体になって取組を進めることで、市民が地域の魅力を再認識していただくという2つの取組を考えております。

今回、この水プロジェクトについては、ペットボトルではなくて紙パックの水がございしますが、紙パックの水が首都圏であったり、環境等に意識の高い企業さんにとっては大変好評で使われております。その水の大部分が、鹿島にありますジェイエイビバレッジ佐賀さんで製造をされております。その紙パックの水が、昨年の広島サミットでも使用をされております。そういった水が鹿島にありますよというのをなかなか皆さんが御存じではないということで、その紙パックのラベルを今回作っていこうという取組になっております。

それと続きまして、広報PR動画作成委託料につきましては、今年度当初予算のほうでPR動画の作成について御承認をいただきまして、現在撮影を行っております。このPR動画につきましては、4月から9月までの鹿島の風景であったりイベントであったり撮影を行っておりますが、これが今撮影を終わりました、9月末までの納品となっております。これを今回、10月の国スポでの紹介であったり、11月の記念式典での紹介を予定いたしております。

今回増額する分につきましては、鹿島市の後半の部分の撮影ができておりませんので、そ

の分も併せてやっていきたいということで考えております。

次に、まちづくりアドバイザーにつきましては、先ほど申し上げました水プロジェクトの中でどういったPR、プロモーションをしていくかということで、これまで環境分野で御協力をいただいております方にアドバイザーとして入っていただくということで、その経費となっております。

あと一つ、デジタルサイネージにつきましては、先ほど申し上げましたPR動画であったり、「かしまBOOK」であったり、広報媒体を作った分を市外のほうでサイネージ、画像に映してPRをしていこうという経費となっております。

以上です。

○議長（徳村博紀君）

4 番中村日出代議員。

○4 番（中村日出代君）

広報PR動画作成委託料というのは、委託先は決まったわけでしょう。これはどこに決まっているんですか。

○議長（徳村博紀君）

山口広報企画課長。

○広報企画課長（山口 洋君）

お答えをいたします。

福岡の会社でありまして、CRAFT 5（クラフトファイブ）という会社になります。この業者選定につきましては、プロポーザル方式で募集を5月に行いまして、全部で十数者応募のあった中で、書類審査、2次審査を行いまして、業者を決定したところでございます。

○議長（徳村博紀君）

ここで10分程度休憩をいたします。11時10分から再開をいたします。

午前11時 1 分 休憩

午前11時10分 再開

○議長（徳村博紀君）

休憩前に引き続き会議を開き、議案審議を続けます。

ほかに質疑はございませんか。13番福井正議員。

○13番（福井 正君）

13番福井正でございます。1点だけ質問させていただきます。

13ページの7番の保育所運営費なんですけれども、ここで保育所の給食に対する補助というのがございますけれども、まずお聞きしたいのは、これは保育園だけなんですか。幼稚園もあると思いますけれども、そこら辺はどうなんですか。

○議長（徳村博紀君）

高本福祉課長。

○福祉課長（高本智子君）

お答えいたします。

幼稚園は県のほうで直接補助をされます。市のほうで補助するのは認定こども園と保育所になります。

以上です。

○議長（徳村博紀君）

13番福井正議員。

○13番（福井 正君）

幼稚園は県でされるということですね。それは分かりました。

今、保育所等で給食費が食材の値上げ等で大変困っていらっしゃると思うんですけれども、ここには保育所等ということで、保育園、幼稚園に対することなんですが、例えば、小・中学校でも給食というのは取り組んでいらっしゃいますけれども、そちらに関してはどういうふうに考えていらっしゃいますか。

○議長（徳村博紀君）

江頭教育次長。

○教育次長（江頭憲和君）

お答えをいたします。

小・中学校の分につきましても、食材費の高騰分につきましては、市の一般財源のほうで今年度は支援するようにしているところです。

○議長（徳村博紀君）

13番福井正議員。

○13番（福井 正君）

分かりました。

食材の高騰は、学校現場だけでなく一般家庭でもかなりいろんな影響が今出てきていますよね。ですから、そこら辺は、これは予算措置はないわけですが、子供さんたちだけじゃなくて、大人の分も今からは考えていかなければいけないんじゃないかなというふうに私は思っていますけれども、そこら辺の考え方というのはどうなのでしょう。あるのでしょうか。

○議長（徳村博紀君）

高本福祉課長。

○福祉課長（高本智子君）

お答えいたします。

物価高騰の中、食料費が高騰しまして、食生活に困窮する世帯というのが出てきておりま

す。市のほうでは特別給付金を支給いたしまして、迅速にそれを支給いたしまして食材費等に使っていただくように支援をしておりますし、また、社会福祉協議会のほうではフードバンク等の事業もごございますので、そちらのほうの活用に取り組んでいるところです。

以上です。

○議長（徳村博紀君）

13番福井正議員。

○13番（福井 正君）

分かりました。

実は今、米の問題がありまして、鹿島では問題ないんですけども、都会では米が売場がないという状況が生まれてきているということでありまして、間もなく米が生産になってくるからそこで解消するだろうとは言われていますけれども、全国的に米不足というのが非常に深刻な問題になってきています。

ですから、鹿島の場合は今のところないと思いますけれども、こういうことに対しても対処していかなければいけないかなと。食の問題というのは非常に大きな問題ですから、食に対して不足する可能性がある。以前も一度、米で大騒動したことがありまして、私たちがタイ米を食べたりしたことがあったんですけども、そういう事態を起こさないようにぜひしていただきたいということをお願いして、終わります。

以上です。

○議長（徳村博紀君）

ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（徳村博紀君）

質疑はないようですので、質疑を終わります。

討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（徳村博紀君）

討論を終わります。

採決します。議案第40号 令和6年度鹿島市一般会計補正予算（第2号）については、これを提案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（徳村博紀君）

起立全員であります。よって、議案第40号は提案のとおり可決されました。

日程第2 議案第41号

○議長（徳村博紀君）

次に、日程第２．議案第41号 令和６年度鹿島市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）についての審議に入ります。

当局の説明を求めます。染川保険健康課長。

○保険健康課長（染川康輔君）

それでは、議案第41号 令和６年度鹿島市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）について説明いたします。

議案書は16ページでございますが、別冊の補正予算書で説明いたしますので、補正予算書の御準備をお願いいたします。

それでは、補正予算書の１ページを御覧ください。

今回の補正は、歳入歳出予算の総額を増減なしとし、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3,782,291千円とするものです。

歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、２ページの第１表 歳入歳出予算補正のとおりでございます。

続きまして、３ページを御覧ください。

今回の補正予算の事項別明細書でございます。説明は省略いたします。

続きまして、４ページを御覧ください。

ここからは歳出について説明いたします。

５款２項２目．療養費は、1,262千円を増額し、補正後の額を2,805千円とするものです。内容は、はり、きゅう施術助成費について支給件数の増に伴い、当該助成費を増額するものです。

続きまして、５ページを御覧ください。

９款１項１目．予備費は、今回の補正に伴う財源調整のため、1,262千円を減額し、補正後の額を11,325千円とするものです。

以上で議案第41号の説明を終わります。御審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（徳村博紀君）

ただいまの説明に対し質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（徳村博紀君）

質疑はないようですので、質疑を終わります。

討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（徳村博紀君）

討論を終わります。

採決します。議案第41号 令和６年度鹿島市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）に

については、これを提案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（徳村博紀君）

起立全員であります。よって、議案第41号は提案のとおり可決されました。

日程第3 議案第42号

○議長（徳村博紀君）

次に、日程第3．議案第42号 令和6年度鹿島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）についての審議に入ります。

当局の説明を求めます。染川保険健康課長。

○保険健康課長（染川康輔君）

それでは、議案第42号 令和6年度鹿島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について説明いたします。

議案書は17ページですが、説明は別冊の補正予算書で説明いたしますので、補正予算書の御準備をお願いいたします。

それでは、補正予算書の1ページを御覧ください。

今回の補正は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5,142千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ544,236千円とするものです。

歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、2ページから3ページの第1表 歳入歳出予算補正のとおりでございます。

続きまして、4ページから5ページを御覧ください。

今回の補正予算の事項別明細書でございます。説明は省略いたします。

続きまして、6ページを御覧ください。

ここからは歳入について説明いたします。

4款1項1目．繰越金は、5,139千円を増額し、補正後の額を5,140千円とするものです。内容は、令和5年度の決算剰余金の確定に伴い、令和6年度予算において繰越金として受け入れるものでございます。この繰越金は、出納整理期間中である令和6年4月から令和6年5月の間に収納した令和5年度後期高齢者医療保険料でございます。

続きまして、7ページを御覧ください。

5款2項1目．保険料還付金は、3千円を増額し、補正後の額を1,003千円とするものです。内容は、過年度分の保険料の還付が発生したときは一旦市から還付し、後日、佐賀県後期高齢者医療広域連合から市へ同額が支払われるため、出納整理期間中に市が還付を行った保険料還付金について、令和6年度に広域連合から支払われるものでございます。

続きまして、8ページを御覧ください。

ここからは歳出について説明いたします。

2 款 1 項 1 目、後期高齢者医療広域連合納付金は、歳入補正額と同額の5,142千円を増額し、補正後の額を533,985千円とするものです。

なお、財源については、歳入補正で説明いたしました繰越金及び保険料還付金を充当いたします。

例年、出納整理期間中に収納した後期高齢者医療保険料は翌年度予算に繰越しし、佐賀県後期高齢者医療広域連合へ納付する仕組みとなっております。

今回、令和5年度の出納整理期間を経て、この保険料納付額が確定いたしましたので、後期高齢者医療広域連合へ納付するものでございます。

以上で議案第42号の説明を終わります。御審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（徳村博紀君）

ただいまの説明に対し質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（徳村博紀君）

質疑はないようですので、質疑を終わります。

討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（徳村博紀君）

討論を終わります。

採決します。議案第42号 令和6年度鹿島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）については、これを提案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（徳村博紀君）

起立全員であります。よって、議案第42号は原案のとおり可決されました。

日程第4 議案第43号

○議長（徳村博紀君）

次に、日程第4、議案第43号 令和6年度鹿島市水道事業会計補正予算（第1号）についての審議に入ります。

当局の説明を求めます。中村水道課長。

○水道課長（中村浩一郎君）

それでは、議案第43号 令和6年度鹿島市水道事業会計補正予算（第1号）について御説明いたします。

議案書は18ページでございますが、別冊の補正予算書で御説明いたしますので、御準備のほどよろしく申し上げます。

補正予算書の1ページをお開きください。

第2条、収益的収入でございますが、予定額は税を含む額でございます。

収入、第1款、事業収益の既決予定額582,083千円に補正予定額32,872千円を追加し、補正後の予定額を614,955千円といたすものです。

補正予定額32,872千円の内訳でございますが、第1項、営業収益でございます。

次に、第3条、資本的支出でございますか、2ページを御覧ください。

支出、第1款、資本的支出の既決予定額628,087千円に、補正予定額6,648千円を追加し、補正後の予定額を634,735千円といたすものです。

補正予定額6,648千円の内訳でございますが、第1項、建設改良費でございます。

1ページにお戻りください。

第3条、本文中の中ほどにありますとおり、今回の補正に伴い、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額247,128千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額44,357千円、当年度分損益勘定留保資金202,771千円で補填する予定でございます。

すみません、言い直します。

1ページの3条の本文中、中ほど以降にございます、今回の補正に伴います資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額247,128千円……

○議長（徳村博紀君）

暫時休憩します。

午前11時29分 休憩

午前11時29分 再開

○議長（徳村博紀君）

再開します。

○水道課長（中村浩一郎君）

失礼しました。

本文中、下のほうの文章になってまいります。後半のほうですね。不足する額247,128千円に対し、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額44,357千円と当年度分損益勘定留保資金202,771千円で補填する予定となっております。

2ページを御覧ください。

第4条は、議会の議決を経なければ流用することができない経費を定めるものでございまして、職員給与費の既決予定額80,759千円に補正予定額6,648千円を増額し、87,407千円といたすものでございます。

3ページからは附属書類となっております。

3ページは令和6年度鹿島市水道事業会計予算実施計画変更、4ページ、5ページは令和6年度鹿島市水道事業予定キャッシュフロー計算書でございますが、説明は省略いたします。

次に、6ページをお開きください。

給与費明細書でございますが、先ほど御説明いたしました2ページの第4条、職員給与費87,407千円の内訳を記載しております。

上段の表で比較の欄でございますが、資本勘定支弁職員で一般職員が1名増となり、給料、手当、法定福利費等の増の結果、合計6,648千円の増となっております。

次に、7ページ、給料及び手当の増減額の明細、8ページから10ページは給料及び手当の状況でございますが、説明は省略させていただきます。

11ページ、12ページをお願いいたします。

令和6年度鹿島市水道事業予定損益計算書でございますが、補正後の当年度純利益を12ページの下より4行目に記載しておりますが、今回の補正により32,169千円と予定をしているところでございます。

次に、13ページから16ページは令和6年度鹿島市水道事業予定貸借対照表でございますが、説明は省略させていただきます。

17ページを御覧ください。

令和6年度鹿島市水道事業補正予算（第1号）明細書について御説明いたします。

初めに収入でございますが、1款．収益的収入、1項．営業収益、1目．給水収益は32,872千円の増額で、これは水道料金改定によるものでございます。

次に、支出でございますが、1款．資本的支出、1項．建設改良費、1目．事務費は6,648千円の増額で、これは人事異動に伴うものでございます。

以上で説明を終わらせていただきます。御審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（徳村博紀君）

ただいまの説明に対し質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（徳村博紀君）

質疑はないようですので、質疑を終わります。

討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（徳村博紀君）

討論を終わります。

採決します。議案第43号 令和6年度鹿島市水道事業会計補正予算（第1号）については、これを提案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（徳村博紀君）

起立全員であります。よって、議案第43号は提案のとおり可決されました。

以上で本日の日程は終了いたしました。

明11日は休会とし、12日午前10時から文教厚生産業委員会を開催いたします。また、17日午前10時から決算審査特別委員会を開会し、現地調査を行い、その後、18日、19日及び20日に審査を行います。

なお、次の会議は9月26日午前10時から開き、一般質問を行います。

本日はこれにて散会します。お疲れさまでした。

午前11時34分 散会